



人権週間

6月8日(月)～6月12日(金)

6月は「心のきずなを深める月間」です。龍ヶ岳小学校でも「龍ヶ岳小に通う全ての子どもたちが、共に過ごす仲間として理解を深め、お互いの人権を守っていこうとする態度を育てる。」「人権の大切さを知り、人権を尊重する意識を高める。」を目的として、人権週間の取組を行いました。

人は一人では生きていくことはできません。互いに認め合い尊重し合う「思いやりの心」によって、私たちは支えられています。他の人の思いやりに触れることで、人は感謝の気持ちをもつことができると思います。自分と同じように友だちも大切にすることを育ててほしいと思います。

龍ヶ岳小学校人権スローガン

思いやりの輪・和・話
つなげよう 明るいことば
なかよくしよう ほかほかえがお
はなそう 自分のきもち

- ①友だちには、「さん」をつけてよびます。
- ②発表する人の目を見て聞きます。
- ③友だちに、いつもやさしいことばでかたりかけます。
- ④まちがっていることは、「だめだよ。」といえるゆうきをもちます。

【学級のめあて】

ひまわり1組	ともだちに やさしいことばで こえをかけます。
ひまわり2組	友達を大切にするために必ずマスクをしよう。
1年	うれしいことばをつかおう。「ありがとう。」「いっしょにあそぼう。」「てつたおうか。」
2年	ともだちや先生のはなしをさいごまで聞き、うなづく。強く言わない。
3年	友だちのことを考えて行動する。 あい手がうれしくなることをしよう。
4年	言葉づかいを気をつけよう。 下の子への気づかいをしよう。
5年	仲間はずれをしない。 男女をさべつしない。
6年	友達との絆を深め 心をつなげ 一人一人が学校の顔としての自覚をもとう

絶対にしてはいけないこと

ネット上での誹謗中傷



総務省によると、ネット上の不適切な書き込みなどに関する相談は、2010年度は1337件だったのが、2019年度は5198件と大幅に増えているそうです。誹謗中傷による自殺者も出ています。

相手が特定されない、相手の顔が見えない、そのためいじめの悪質さは一層エスカレートしていく傾向にあると言われていています。特定の人に対する誹謗中傷が行われる「ネット上のいじめ」は、他のいじめと同様に決して許されるものではありません。誰もが容易に加害者にも被害者にもなる可能性があります。自分と相手を守るためにも、あふれる情報に対して、適切に判断し、行動できる力をつけてほしいと思います。